

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
1-④	誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境を充実する	都市整備部、社会教育部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値				5年度 目標値	推計値に よる評価
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度		
各種スポーツ大会 等参加者数（年間）	人	8,002	0	871	5,474	8,300	未達成
スポーツ施設利用 者数（年間）	人	-	958,506	1,268,406	1,494,027	1,737,000	未達成

関連事業				
○サッカーを中心としたスポーツ振興事業○サッカー文化の振興によるまちづくり事業○市民総合 体育大会開催事業○各種スポーツ大会開催事業○ねんりんピックかながわ2022開催事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費（千円）	8,067	23,532	18,098	
執行率（%）	64.46	86.65	79.81	

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> 少年野球大会やニュースポーツ体験会において、新型コロナウイルス感染対策を講じて開催したほか、湘南ベルマーレと連携して、小学校などへの巡回授業を実施し、幼少期からスポーツに触れ、楽しむ機会を提供しました。また、東京2020大会のリトアニアオリンピックチームの事前キャンプ受け入れやブラインドサッカー体験会などを実施し、パラスポーツへの理解と心のバリアフリーを促進しました。さらに、ねんりんピックかながわ2022ひらつか交流大会にあわせて、健康や福祉に関するイベントを実施し、健康増進を図りました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」
<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民がスポーツに親しみ、楽しむ環境づくりの推進、また共生社会の実現に向けて、心のバリアフリーの促進が必要となります。 <p>⇒事業内容や運営方法を工夫した参加者が気軽に楽しむことができる教室やイベント、湘南ベルマーレと連携した幼少期からスポーツに触れ、楽しむ機会などを提供するとともに、東京2020大会の共生社会ホストタウンやねんりんピックかながわ2022ひらつか交流大会を開催した実績や経験を活かし、パラスポーツやニュースポーツの紹介や体験するイベントなどの啓発事業を実施します。</p>